

ご近所付き合いのこと

赤ちゃんが生まれてから、近所の人に「かわいい赤ちゃんねー」と話しかけられることが多くなりました。自分が疲れているときなど、いちいち相手をしたりするのがめんどろなときも。こういうとき、どう対処したらいいですか？

(滋賀県/K・Aさん)

赤ちゃんが生まれて、それまで接触がなかった人から急に声をかけられたりと、周囲との付き合いに変化があったというママも多いよう。そんなご近所付き合いで、いい関係を築くにはどうしたら？

ママの心の悩みのお悩み

解決講座

今月の回答者



心理カウンセラー
川西由美子さん

EAP総研エグゼクティブコンサルタント。心理学の研究を通じ、医療機関でのカウンセリングなど幅広く活躍。「ココロを癒せば会社は伸びる」(ダイヤモンド社刊)他、著書多数。

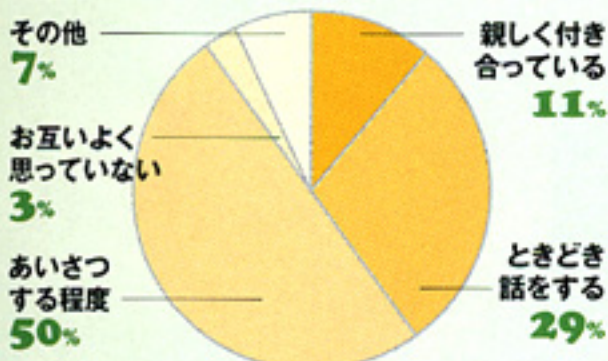
つらいときは無理しないで。角が立たないように失礼を

周囲の人が赤ちゃんのことをほめてくれたり、気にかけてくれたりするの、うれしいときもあれば、わずらわしく感じることもあるのは、みんな同じではないでしょうか。自分の体調がよくて、余裕があるときと、そうでないときでは、受け止め方は違うものです。ましてや子育て中のママなら、赤ちゃんのお世話で手一杯。周囲の人とよいコミュニケーションをとろうという余裕がないときもあると思いますよ。

ですから、相手をするのがつらいときに話しかけられて、長くなりそうなら「私、調子があまりよくなって……。ちょっと今日は休みたいので失礼しますね」と、はっきり言ってみてもいいんじゃないでしょうか。あなたの体調を理由にすれば、角も立たないと思います。

おは赤ママ100人に聞きました!

Q ご近所付き合いをどのくらいしていますか?



「道で会えばあいさつする程度」という人が半数。その中には「付き合いたいけど、入っていく機会がない」というママも多く、きっかけひとつなのかも……。

Q ご近所付き合いで困るのはどんなこと?

付き合いがほとんどないと、「若いママだから、ろくに子育てもできない」などと、あれこれ言われてしまったり、逆に親しくなりすぎると、「夜、9時ごろ家にやってきて困っている」といったことも……。ほどほどの付き合いが難しいよう。



Q ご近所付き合いでうれしかったのはどんなとき?

多かったのが、「赤ちゃん、何か月ですか?」などと、ちょっとした言葉をかけてもらったとき」と答えたママ。ほかにも、「赤ちゃんが大変だからと荷物を持ってくれた」など、ちょっとした言葉や気づきが、ママの心に響くみたい。



子どもの成長を考えて、できることから地域とのコミュニケーションを

こうしたご近所付き合い。赤ちゃんではまだ行動範囲が家中心なので、ママの意識も積極的に地域に出て付き合い合っていくという思いは、あまり強くないんじゃないでしょうか。ただ、今はそれでよくても、赤ちゃんが大きくなれば子ども会など地域の活動に参加するようになっていって、地域に子育てを応援してもらおう時期がやってきます。地域の人にわが子の成長に関わってほしいなら、あなたも普段から地域に関心をもって接していくことが大切です。そのためのにも、「ご近所なんて関係ないわ」などと思わず、自分からあいさつをするなど、できることからコミュニケーションをとっていくといいですね。

心・体のお悩み相談してみませんか?

「夫との会話が減ってしまった」「腰痛でツライ」etc.、ママの心や体の「困った」を編集部にお寄せください。はがき、または便箋に、「相談の内容」「ママのお名前(ペンネームご希望の方はペンネームもお書きください)」「ご住所」「電話番号」「赤ちゃんのお名前と月齢」をお書きのうえ、お送りください。P.190のあて先票を使うと便利です。

【あて先】〒141-8885 東京都品川区西五反田1-30-1 ウィン五反田ビル4F おはよう赤ちゃん編集部「困った」係
※FAX(03-5434-1095)でも受け付けます。

ご近所付き合いについては、ママたちの意見もさまざま。でも、やっぱりいいお付き合いができていれば、すこく助けられています。頼りになるみたいですね。

義理の高親の知り合いが近所にいるのときは「こうだったんだ」と相談にのってくれたり、お下がりをくれたり、本当に助かっています。近所にそういう人がいると心強いですね。(宮城県/ひろみさん)



自分や子どものためにも、子どもが保育園や幼稚園に行きだしたら、もっとお付き合いをしたいと思う反面、「ひとりであるのも楽だし」という気持ちも。あと、うわべだけのお付き合いになったら寂しいので、自分から「いいや」って距離をとっている部分もあるのかな。(福岡県/ゆきねもさん)

年齢も違うし、家庭環境も全然違うのに、どんな付き合いをしたらいいのかわからない。わざわざ付き合いなくても、というのが本音です。(福岡県/ちえちゃんさん)

「ご近所付き合い、私、こじ思っています!」

